

全国銀行預金・貸出金等速報

(平成16年5月末)

(16. 6. 7)

全国銀行協会 金融調査部
(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

	全国銀行 (130行)		都市銀行 (7行)		地方銀行 (64行)		地方銀行Ⅱ (49行)		信託銀行 (8行)	
		増減率		増減率		増減率		増減率		増減率
総預金	5,159,685		2,412,177		1,830,420		552,529		321,013	
前月比	28,025	0.5	24,877	1.0	4,044	0.2	△918	△0.2	△948	△0.3
前年同月比	87,139	1.7	84,653	3.6	1,078	0.1	2,912	0.5	△2,925	△0.9
実質預金	5,120,874		2,381,583		1,825,509		551,355		319,597	
前月比	14,626	0.3	13,584	0.6	3,117	0.2	△845	△0.2	△1,561	△0.5
前年同月比	73,552	1.5	72,761	3.2	618	0.0	3,041	0.6	△3,708	△1.1
譲渡性預金	298,911		205,581		44,359		4,170		36,625	
前月比	822	0.3	△5,961	△2.8	9,473	27.2	376	9.9	△1,698	△4.4
前年同月比	19,045	6.8	14,874	7.8	8,017	22.1	2,378	132.7	△4,503	△10.9
貸出金	4,003,675		1,912,255		1,323,600		412,896		296,210	
前月比	△18,812	△0.5	482	0.0	△11,681	△0.9	△1,812	△0.4	△4,164	△1.4
前年同月比	△114,792	△2.8	△102,620	△5.1	△8,606	△0.6	△443	△0.1	4,881	1.7
債券純発行高	115,640		92,769		-		-		-	
前月比	△3,957	△3.3	△3,292	△3.4	-	-	-	-	-	-
前年同月比	△35,747	△23.6	△28,301	△23.4	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.全国銀行とは、都市銀行、地方銀行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)、信託銀行、新生銀行、あおぞら銀行の130行である。
2.本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
3.残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
4.実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。
5.本統計では、都市銀行は7行(みずほ・東京三菱・UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな)、信託銀行は8行(三菱信託・みずほ信託・UFJ信託・中央三井信託・住友信託・野村信託・三井アセット信託・りそな信託)としている。
6.平成16年2月1日、関西さわやか銀行と関西銀行が合併し関西アーバン銀行となった。
7.平成16年5月1日、せとうち銀行と広島総合銀行が合併しもみじ銀行となった。これにより全国銀行は130行、地方銀行Ⅱは49行となった。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1) 実質預金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行
15.12	2.0	3.3	0.5	1.5	3.6
16.1	1.9	3.1	1.0	1.9	△0.1
2	1.6	2.2	1.2	2.1	△0.3
3	2.1	4.1	0.1	0.8	0.8
4	1.2	2.4	△0.1	0.5	0.3
16.5	1.5	3.2	0.0	0.6	△1.1
15.5	1.7	1.0	1.1	3.2	6.6
14.5	4.1	8.2	0.9	△2.0	6.0

(2) 債券純発行高

	全国銀行
15.12	△25.6
16.1	△25.0
2	△24.3
3	△22.5
4	△23.0
16.5	△23.6
15.5	△27.3
14.5	△23.8

(3) 貸出金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行
15.12	△4.3	△6.9	△0.8	0.4	△5.2
16.1	△4.0	△6.9	△0.3	0.9	△4.4
2	△3.6	△6.6	△0.3	1.0	△1.9
3	△3.1	△5.7	△0.7	0.3	1.4
4	△2.9	△5.9	△0.0	0.3	1.9
16.5	△2.8	△5.1	△0.6	△0.1	1.7
15.5	△4.3	△6.9	△0.4	△0.2	△3.9
14.5	△3.1	△4.5	△0.1	△3.3	△2.0

(4) 信託勘定(注)

	貸付信託等	貸出金
15.12	△4.8	△17.5
16.1	△4.2	△19.9
2	△4.2	△21.2
3	△2.6	△27.4
4	10.4	△26.7
16.5	...	...
15.5	△8.0	△9.2
14.5	△5.0	△18.8

- (注) 信託勘定(10行:三菱信託、みずほ信託、UFJ信託、中央三井信託、住友信託、野村信託、三井アセット信託、りそな信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

３．貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化額等(B)	調整後貸出残高			<参考> C P 保有残高	
	(A)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		前年同月 比増減額
全 国 銀 行	4,012,775	△119,692	△2.9	48,600	4,061,375	△71,092	△1.7	116,000	15,800
都市銀行等	2,276,278	△110,643	△4.6	29,900	2,306,178	△80,743	△3.4	105,700	16,500
都市銀行	1,921,255	△107,520	△5.3	21,100	1,942,355	△86,420	△4.3	96,800	13,700
地方銀行	1,323,600	△8,606	△0.6	12,500	1,336,100	3,894	0.3	8,900	300
地方銀行Ⅱ	412,896	△443	△0.1	6,200	419,096	5,757	1.4	1,400	△1,000

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インバウンド・ローン残高」+「外貨インバウンド・ローン残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)～(3)の1年間の累計および(4)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1)直接償却、(2)債権放棄、(3)CCPCへの債権売却にかかる2次ロス、(4)債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(7行)、信託銀行(8行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

４．貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全 国 銀 行		都市銀行等		(都 市 銀 行)		地 方 銀 行		地 方 銀 行 Ⅱ	
		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率
15.12	4,199,833	△2.9	2,406,617	△5.0	2,046,697	△5.1	1,364,415	0.1	428,800	1.6
16.1	4,166,785	△2.6	2,384,838	△4.9	2,024,835	△5.1	1,357,246	0.6	424,700	2.0
2	4,158,599	△2.2	2,374,553	△4.3	2,007,666	△4.9	1,359,790	0.7	424,255	2.1
3	4,141,808	△2.4	2,349,899	△4.6	1,981,678	△5.3	1,367,186	0.4	424,723	1.1
4	4,077,787	△1.9	2,310,797	△4.0	1,939,573	△5.2	1,347,481	0.9	419,508	1.4
16.5	4,061,375	△1.7	2,306,178	△3.4	1,942,355	△4.3	1,336,100	0.3	419,096	1.4
15.5	4,229,366	△2.3	2,470,420	△3.9	2,104,875	△3.8	1,341,306	0.3	417,639	0.9
14.5	4,393,389	△2.2	2,622,454	△3.3	2,233,239	△3.2	1,333,322	0.3	437,612	△2.6